

平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月12日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL http://www.takizawaham.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	24,962	△6.1	274	△50.8	305	△48.5	200	△52.4
30年3月期第3四半期	26,580	5.7	558	△1.4	593	△1.8	421	△11.9

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 112百万円(△80.1%) 30年3月期第3四半期 564百万円(5.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	97.83	—
30年3月期第3四半期	205.34	—

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	16,197	3,928	24.3
30年3月期	15,070	3,867	25.7

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 3,928百万円 30年3月期 3,867百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	34,200	△0.1	340	△23.5	330	△31.1	190	△38.2
								92.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	2,102,000株	30年3月期	2,102,000株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	48,296株	30年3月期	48,296株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	2,053,704株	30年3月期3Q	2,053,726株

※ 平成29年10月1日付で、普通株式5株を1株の割合をもって株式併合を実施しております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題等の影響により、先行き不透明感が強まりました。

当業界におきましては、将来の不安を背景とした消費者の節約志向が根強い中で、人手不足による人件費の上昇や物流費の増加要因等により厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中で、当社グループは営業部門におきましては、チーム営業の推進により取引先との関係強化を図るとともに、外食部門等の開拓により売上の拡大と販売の効率化を推進いたしました。生産部門においては、消費者の食品に対する安全・安心の要求に応えるため品質管理の強化を図るとともに、在庫の削減及び商品の統廃合を推進しコスト削減に努めました。食肉部門については、輸入・国産ブランド肉の販売強化及び食肉一次加工品等の付加価値の高い商品の販売強化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、ハム・ソーセージ類の売上の伸び悩みと食肉部門の販売不振により249億62百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

損益面につきましては、コスト削減による効率化に努めましたが、売上の減少要因により営業利益2億74百万円（前年同期比50.8%減）、経常利益3億5百万円（前年同期比48.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億円（前年同期比52.4%減）と減益となりました。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、ローストビーフの売上は好調に推移しましたが、ハム・ソーセージの売上が減少したため、この部門の売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は107億29百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、業務用商品が伸び悩んだため、売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は36億51百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、国産豚肉及び輸入豚肉は銘柄豚の販売強化に努めましたが、販売競争の激化により、売上高は減少いたしました。この結果、この部門の売上高は104億71百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、外食部門等の売上高は1億11百万円（前年同期比0.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ11億26百万円増加し161億97百万円となりました。これは主に季節的要因により現金及び預金と受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ10億65百万円増加し122億69百万円となりました。これは主に季節的要因により買掛金が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ61百万円増加し39億28百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の業績予想につきましては、平成30年11月6日に通期の業績予想を変更しております。詳細につきましては、平成30年11月6日に公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,738,595	2,445,742
受取手形及び売掛金	3,802,463	4,696,930
商品及び製品	1,441,595	1,314,625
仕掛品	199,603	141,927
原材料及び貯蔵品	225,618	328,675
その他	146,851	54,764
貸倒引当金	△136	△163
流動資産合計	7,554,590	8,982,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,962,575	1,871,608
機械装置及び運搬具(純額)	272,367	270,271
土地	1,615,921	1,615,017
リース資産(純額)	1,459,002	1,450,076
その他(純額)	180,756	149,060
有形固定資産合計	5,490,623	5,356,033
無形固定資産	94,749	70,313
投資その他の資産		
投資有価証券	1,712,029	1,579,348
その他	223,663	214,107
貸倒引当金	△5,158	△5,193
投資その他の資産合計	1,930,534	1,788,262
固定資産合計	7,515,907	7,214,609
資産合計	15,070,497	16,197,112

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,239,896	4,003,465
短期借入金	3,039,085	3,307,094
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	349,474	386,045
未払法人税等	121,871	15,368
賞与引当金	157,556	49,006
役員賞与引当金	9,267	2,534
その他	1,080,444	1,377,712
流動負債合計	8,037,595	9,181,225
固定負債		
社債	360,000	320,000
長期借入金	785,178	800,465
リース債務	1,237,861	1,195,382
繰延税金負債	139,413	125,220
役員退職慰労引当金	-	93
環境対策引当金	2,657	-
退職給付に係る負債	437,367	442,866
その他	203,384	203,682
固定負債合計	3,165,863	3,087,711
負債合計	11,203,458	12,268,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,600,650	1,750,225
自己株式	△4,575	△4,575
株主資本合計	3,360,998	3,510,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543,779	452,060
退職給付に係る調整累計額	△37,739	△34,458
その他の包括利益累計額合計	506,040	417,601
純資産合計	3,867,039	3,928,175
負債純資産合計	15,070,497	16,197,112

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	26,580,329	24,962,860
売上原価	21,747,670	20,431,485
売上総利益	4,832,659	4,531,375
販売費及び一般管理費	4,273,833	4,256,387
営業利益	558,826	274,987
営業外収益		
受取利息	97	137
受取配当金	28,827	29,540
受取賃貸料	19,358	19,641
その他	27,300	32,912
営業外収益合計	75,583	82,232
営業外費用		
支払利息	33,494	36,607
支払手数料	-	15,000
その他	7,214	126
営業外費用合計	40,708	51,733
経常利益	593,700	305,487
特別利益		
投資有価証券売却益	-	10,879
損害賠償金収入	3	6
特別利益合計	3	10,885
特別損失		
固定資産除却損	409	13,543
減損損失	448	904
特別損失合計	858	14,447
税金等調整前四半期純利益	592,846	301,925
法人税、住民税及び事業税	171,209	75,179
法人税等調整額	△74	25,828
法人税等合計	171,134	101,007
四半期純利益	421,711	200,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,711	200,917

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	421,711	200,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133,288	△91,719
退職給付に係る調整額	9,499	3,280
その他の包括利益合計	142,787	△88,438
四半期包括利益	564,498	112,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	564,498	112,478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項は、ありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

当社は、平成30年11月19日にスターゼン株式会社より株式会社シンコウフーズと共同で訴訟の提起を受けました。当該訴訟は、株式会社シンコウフーズが保有する特定加熱食肉製品の製造方法に関する特許権（特許第5192595号）を侵害するとして、同製品の製造・販売等の差し止め及び損害賠償請求を内容とするものであり、東京地方裁判所で係争中であります。

なお、本件訴訟が当社グループの今後に与える影響につきましては、現時点で合理的に予測することは困難であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

追加情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。